

様式3 令和6年度新座市学校評価システム学校運営協議会による評価シート

目指す学校像 (重点目標)	全ての児童が確実に伸びる学校 ①人間的なふれあいを大切にする学校 ②教職員が互いを磨き合い高め合う学校 ③保護者や地域の人々に信頼され誇れる学校 ④児童が学びやすい環境をもち、安心・安全が確保された学校
------------------	---

学校名	新座市立野火止学校
実施日	令和7年1月15日

<記入の仕方>

- 「自己評価」及び「学校運営協議会による評価」の欄には、S A B Cを記入してください。
- 「自己評価についての説明」の欄には、その評価に至った理由及び自己評価の結果を学校がどのように受け止めるか特記事項がある場合のみ記載してください。

評価項目「組織運営」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、児童の発達の段階に応じた適切な配慮を行い、一人一人にとって最適な学びを提供するよう努めている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・担任一人に背負わせることのない、仕組みづくりが必要がある。 ・昨年度までの研修の成果を活かしつつ、新たな試み(自由進度学習)を行っている。 ・学年・学級をまたいだ交流等を通して、最適な学習への配慮をしている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の児童に対応できるよう、授業改善、指導・支援などに取り組み、成果が出ていると感じる。 ・単元内自由進度学習へ研究が進み、新たな試みに対して、児童が主体的に学ぶ姿が見られるようになっており、高く評価する。 ・担任の負担が多いと思う。担任任せにしない組織づくりを進めていただきたい。

評価項目「学力向上」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、ICTを有効に活用し、発達段階や学力・能力に即した学習指導を行っている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・紙媒体のものとICTを意図的に使い分けたり、板書の際には選択させたりするなど思考の整理や深まりのために活用している。 ・ロイロノートやキュビナを積極的に活用しているから。 ・低学年も写真を撮るなど、実態に応じてタブレットを活用している。 ・研修や実践を通して、使用者が増えいろいろな使い方を覚えることができた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを有効的に活用することで、授業の質の向上につながっている。児童も楽しく学ぶことができている。 ・タブレット端末の活用について、理解が深まり、教員も児童も学習にしっかり活用しようとする姿が見られる。 ・児童もタブレット端末を難なく使いこなし、学習の幅が広がっているように思う。 ・今後も研修、多くの実践を積んで活用方法を広げていただきたい。

評価項目「豊かな心の育成」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、児童生徒一人一人が個の特性を認め合って学校生活を送ることができる環境を整備している。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルが少なく、全員が全員を認め合うクラスづくりができた。 ・様々な特性のある児童がいる中で、各学級で児童同士が温かく関わっている。それを支える教職員の指導がある。 ・一部児童の生徒指導が特性に合わせきれなかったように感じる。校内体制をもう少し早く整えるべきであった。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教員が児童一人一人にいていねいに対応しようとしている。 ・野火止小の児童は、特別支援学級の児童に優しく、障害の有無に関わらず交流することができている。 ・教職員の指導もあり、お互いを認め合うクラスづくりが進み、学校生活を送る上で良好な環境が整備されており、高く評価する。 ・丁寧な対応をするには、時間と労力が必要である。教職員の連携・協力のもと進めていただきたい。

評価項目「健康・体力の向上・安全」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、教育活動全体を通じて、児童が意欲的に運動に親しむような取組や食育などの健康教育を行っている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・外遊び、各キャンペーンの実施、給食に係る食育の実施など、充実していると考える。 ・(時期の課題はあれど)特に、民間のプール指導は大きな成果が上がっていると感じる。 ・毎日の給食だよりや放送で食育の啓蒙をしている。この内容は興味を引くものである。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関しては、自校給食だから味わえる「おいしさ」「ありがたさ」「みんなで食べる楽しさ」を学んでいる。 ・給食時の食育放送の成果が上がっていると思う。 ・休み時間には、先生と一緒に校庭で遊ぶ姿がよく見られる。運動をする機会、運動を楽しむ機会を作っている。 ・プール指導が民間委託になり、泳力が上がるなど大きな成果を上げている。

評価項目「保護者・地域との連携協力」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、保護者や地域と連携した活動を計画的に実施している。	S	<ul style="list-style-type: none"> ・学習支援ボランティアとの連携や外部人材を活用した授業の実施が積極的に行われている。 ・のびっこフェスタなどPTAと連携し、行事を計画できていると思う。 ・PTA・応援団・見守り隊の方々など、多くの方に支えられながら、教育活動が成り立っていると感じています。 	S	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・保護者・地域との連携が整っている。 ・ホームページの「のびっこアルバム」で学校内の様子がとても良くわかる。 ・永年積み上げられた教育への情熱が地域、保護者、子供、行政、教員の人心が満ちあふれている。 ・活気が感じられ、高く評価する。 ・「すごい」のSとして、もっと上を目指して欲しい。